

絃友会便り

名渡山兼一と絃友会をご支援くださる皆様へ近況報告、
絃友会便りをお届けします。 2014.05.27 No.97

発行／絃友会事務局・新谷 真由美

<http://www.genyu-kai.com>

川崎沖縄県人会創立90周年記念公演



2014年5月25日・サンピアン川崎大ホールにおきまして盛大に開催されました。

ゲストとして、沖縄から我如古より子さんが来るということで宣伝効果は抜群!!!会場は満員大盛況でした。

より子さんとの出会いは高校3年生の時・・・母が癌を患い、内定していた0女子短大に辞退のご挨拶に渡沖した際、N氏が民謡クラブ姫に連れて行って下さったことに始まります。

以来、4.5回お会いしたかどうか・・・人の心の繋がりは

共に過ごす時間には関係ないのだなとしみじみ思います。より子さんも私も、島うたが大好き!!!お父さんが大好き!!!

写真 我如古より子さんと絃友会顧問飯塚政良先生(川崎市市議会副議長)と新谷真由美

川崎沖縄県人会

名渡山兼一の娘として、名渡山兼一の弟子として、40年くらい川崎沖縄県人会を見つめてきています。敬老会・青少年を励ます会など色々な催しで歌を歌わせていただきました。褒められたり励まされたり・・・亡くなってしまった方の笑顔ばかりを思い出します。

現県人会会館設立のころには大人になっていましたので、有志が毎月10万円の1年間積立預金を川崎信用金庫本店で行って寄付したこと、国会議員だった上原康助氏が沖縄県に働きかけ県議員だった武田郁三郎氏が神奈川県に働きかけ助成金を戴いたことを記憶しています。そして、武田氏の遺志を受け継ぎ様々な難関を飯塚政良先生が適切にアドバイスして下さり続けておられること、この公演を機に改めて感謝の思いを深めております。

野村流音楽協会関東支部
創立四十五周年記念公演
日時：平成26年6月15日(日)
場所：川崎市教育文化会館(大ホール)
開演：午後1時30分(開場：午後1時) 前売¥2,000 当日¥2,500
主催：川崎市 川崎沖縄県人会 琉球音楽協会の関東支部 川崎沖縄県人会
協賛：川崎新聞社 琉球タイムズ社 野村流音楽協会本部

野村流音楽協会関東支部創立45周年記念公演

琉球古典音楽は17世紀の中頃湛水親方により基礎が確立され、18世紀屋嘉比朝寄により工工四(楽譜)による体系化がなされ、知念績高に伝わり改定・高度化されたと伝えられています。

知念の高弟・野村安趙は1867年、琉球国尚泰王の任命を受け工工四の編纂をするにあたり、従来の書き流し式を碁盤枠にはめる方式に改め音楽の大衆化を図ったということです。

宮廷芸能の一環として栄えていた琉球古典音楽は廃藩置県の頃から大衆化し、大正13年野村流音楽協会が設立されました。

祖先からの預かりもの・・・沖縄伝統芸能を通じ、多文化織りなす川崎でその心を伝え続け親睦を深めていきたいと心から願っております。

チケット絶賛発売中!!!詳細は絃友会ホームページ見て下さい。